

## 大学院 工学研究科 博士後期課程 電気電子・機械工学専攻 機械工学コース

## ディプロマ・ポリシー

## 研究科DP

- (1) 専門分野における高度な専門性とそれを活用できる研究能力に基づき、課題発見およびその解決に向けた取り組みを実践できる。
- (2) 外国語を含めた論理的言語表現能力、プレゼンテーション能力およびコミュニケーション能力により、教育・研究内容を他者に伝え、他者の意見も理解し、リーダーシップを発揮することができる。

## 専攻DP

- (A) 専攻が包含する幅広く、かつ高度な専門知識と見識を持ち、グローバルな視点から諸課題に取り組み、社会の持続可能な発展に貢献することができる。
- (B) 専門分野における高度な専門的知識とそれを活用できる研究探究力および統合的な分析能力を修得して、独創的な研究課題の設定および解決に向けた取り組みを自ら実践できる。
- (C) 論理的かつ双方向コミュニケーションおよびプレゼンテーション能力を身に付けて、さまざまな情報の受発信を円滑に行うことができ、それをもとに他者との協働によりリーダーシップを発揮できる。

## コースDP

- (I) 高度技術者あるいは研究者として他の工学分野に関する高度な学術情報を統合的に理解するとともにグローバルで多面的な視野に立ち、高い倫理観と責任感を持って研究課題に取り組み、技術が社会、自然環境におよぼす影響を考慮しながら解決策を探究できる。
- (II) 機械工学の課題発見および解決において、高度な論理的文章力、プレゼンテーション能力、国際的コミュニケーション能力を身に付け、探究した独創性のある研究成果を正確にアピールできる。

《DPを達成するために特に関連度の高い科目に◎》

分野	授業科目名	単位数	DP1)	DP2)	DP3)	DP A)	DP B)	DP C)	DP I)	DP II)	
専門科目	電気電子工学特殊研究	12									
	電子工学特殊研究	12									
	電気工学特殊研究	12									
	機械工学特殊研究	12	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	